

スカラネット入力下書き用紙の作成にあたっての注意事項



給付奨学金・授業料等減免（多子世帯・理工農支援）の申請を希望する方

奨学金の申請は、インターネットから入力を行います（スカラネット入力）。入力内容を基に審査が行われるため、入力内容に間違いのないよう、スカラネット入力下書き用紙は正しく記入してください。

特に重要なポイント！

STEP3 ②奨学金申込情報 P.3

1. 高等教育の修学支援新制度（給付奨学金及び授業料等減免）を希望しますか。

○希望します を選択してください。

多子世帯又は理工農支援を希望の場合もこちらを選択！

STEP3 ②奨学金申込情報	
1. 高等教育の修学支援新制度（給付奨学金及び授業料等減免）を希望しますか。	<input checked="" type="radio"/> 希望します <input type="radio"/> 希望しません
※家計急変採用に申し込む人は、「希望しません」に変更できません。	

その後は、希望する奨学金「全員」「給付」の項目をすべて記入してください！

STEP7 ⑨あなたの家族情報 P.14

- 3. 2023年12月31日時点の生計維持者①と生計維持者②の扶養親族を全員入力してください。
- 4. 2024年12月31日時点の生計維持者①と生計維持者②の扶養親族を全員入力してください。

保証人の方とも確認し、正しい情報を記載してください。この情報に誤りがあると、「多子世帯」であっても不採用になることがあります。

1人目の情報	
生計維持者との関係	<input checked="" type="radio"/> 申込者本人 <input type="radio"/> 生計維持者の子ども <input type="radio"/> その他
扶養している生計維持者より年下か	<input checked="" type="radio"/> 年下（同じ生年月日を含む） <input type="radio"/> 年上
2人目の情報	
生計維持者との関係	<input type="radio"/> 申込者本人 <input type="radio"/> 生計維持者の子ども
扶養している生計維持者より年下か	<input type="radio"/> 年下（同じ生年月日を含む） <input type="radio"/> 年上
3人目の情報	
生計維持者との関係	<input type="radio"/> 申込者本人 <input type="radio"/> 生計維持者の子ども
扶養している生計維持者より年下か	<input type="radio"/> 年下（同じ生年月日を含む） <input type="radio"/> 年上
追加（もう1人）	スカラネット入力時にボタンを押すことがで

1人目の情報は、学生本人のため、「申込者本人」を選択してください。

「生計維持者の子ども」は、学生本人以外の扶養親族です。そのため、1人目の情報で「生計維持者の子ども」を選択しないでください。

STEP7 ⑨あなたの家族情報 P.14

7. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の額をそれぞれ入力してください。

（「給付奨学金案内」P11ページ参照）

- 入力された資産情報を基に、給付奨学金の支援区分の見直しが行われます。申告漏れや申告誤りのないようにご注意ください。
- 資産基準を超える場合は、給付奨学金の支援対象となりません（不採用となります）。
- 対象となる資産の範囲は以下のとおりです。土地・建物等の不動産は対象になりません。また、住宅ローン等との負債と相殺することはできません。

- 現金及びこれに準ずるもの（投資信託、投資用資産として保有する金・銀等）※退職金含む
- 預貯金（普通預金、定期預金等）、有価証券（株式、国債、社債、地方債等）
- 満期や解除により現金化した保険 ※満期・解約前の掛け金は含みません。また、貯蓄型生命保険や学資保険も含みません。

7. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の額をそれぞれ入力してください。	あなた		万円
（1万円未満切り捨て）	生計維持者①		万円
※対象となる資産の範囲：現金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券の合計	生計維持者②		万円
（不動産は対象としない）。	合計		万円

金額を必ず確認！

スカラネット入力下書き用紙の作成にあたっての注意事項



第一種貸与・第二貸与奨学金の申請を希望する方

奨学金の申請は、インターネットから入力を行います（スカラネット入力）。入力内容を基に審査が行われるため、入力内容に間違いのないよう、スカラネット入力下書き用紙は正しく記入してください。

特に重要な記入事項について

以下の内容は、特に重要な事項です。必ず保証人の方とも相談をしたうえで記入してください。

貸与奨学金の貸与月額

「貸与奨学金案内」P6～P8

- 貸与する月額を決定し、下書き用紙に記入してください。
- 選択可能な月額は、「貸与奨学金案内」及び「スカラネット入力下書き用紙」を確認してください。

給付奨学金・授業料等減免（多子世帯・理工農支援を含む）受給中の第一種貸与奨学金の貸与月額について【併給調整】

給付奨学金・授業料等減免（多子世帯・理工農支援を含む）の支援区分等に応じて、第一種貸与奨学金の貸与月額は調整（減額）されます。

給付奨学金・授業料等減免（多子世帯・理工農支援を含む）は、毎年10月に支援区分が見直されます。支援区分見直しにより「対象外」となり給付奨学金が停止した期間は、申請した貸与月額での貸与となります。

第一種貸与奨学金の月額は、給付奨学金が支援区分見直しにより停止した場合を想定して、金額を選択することをお勧めします。

貸与奨学金の保証制度

「貸与奨学金案内」P23～P28

- 申請後は、原則保証制度を変更することはできません。
- 「貸与奨学金案内」P23 の内容をよく確認し、「人的保証制度」もしくは「機関保証制度」を選択してください。

人的保証制度

・連帯保証人・保証人には選任条件があります。詳細は日本学生支援機構ホームページを確認してください。

連帯保証人 ▶ 原則、父母

保証人 ▶ 原則、おじおば・兄弟姉妹（学生不可）・祖父母（65歳以上の場合は資産証明が必要）

・採用後、連帯保証人・保証人については、**返還誓約書への署名及び印鑑登録証明書・収入証明書（連帯保証人のみ）**

・**資産等に関する証明書（選任条件外の人物を選任した場合のみ）の提出が必要**です。

・必ず、本人の承諾を得たうえで連帯保証人・保証人を選任してください。

・採用後、連帯保証人・保証人の承諾（署名）を得られない場合は、採用取消となり、振り込まれた奨学金の一括返還が必要となります。



連帯保証人・保証人の選任条件はこちらを確認してください。（第一種・第二種とも選任条件は同じです）

日本学生支援機構ホームページ

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_1shu/hosho/jinteki_hosho.html

機関保証制度

・保証機関に対して、一定の保証料の支払いが必要です。（毎月の貸与月額から差し引かれます）

・保証料の目安は、「貸与奨学金案内」P66 を参照してください。

分からない箇所は、書類提出時に付箋を付けて学生支援課までご相談ください。

提出期間 : 2025年9月29日（月）～2025年10月10日（金）

【名古屋キャンパス】9時～11時、13時30分～17時

【豊田キャンパス】9時～11時、12時30分～17時

書類提出先 : 中京大学 学生支援課 奨学金係

【名古屋キャンパス】0号館1階 学生支援課

【豊田キャンパス】1号館1階 学生支援課